

FAX送信のご案内

平成28年6月8日

送付先 報道機関 各位

発信者 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学 総合企画部企画課 課長 蓑島

TEL : 058-293-3287 FAX : 058-293-3294

E-Mail : giga03001@jim.gifu-u.ac.jp

件名 ランチタイムセミナーのご案内

(送信枚数3枚(本紙含む))

お世話になっております。

昨年度に引き続き、本学で平成28年6月14日(火)に開催する、

平成28年度第2回ランチタイムセミナーについて、ご案内申し上げます。

本学の研究者とその活動を把握する機会としてご活用いただきますよう、
よろしく願いいたします。



岐阜大学
Gifu University

平成28年6月8日

報道機関各位

岐阜大学総合企画部
企画課長 蓑島

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学の研究者とその活動を把握する機会として、平成24年度11月より本学の「ランチタイムセミナー」の活用をご案内しておりましたが、平成28年度も引き続き開催する運びとなりましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

なお、このセミナーでは、各教員の専門分野のホットな話題を30分程度で紹介し、その後、10分程度の質疑の時間を設けております。事前予約は必要なく、昼食をとりながらのセミナーとなっておりますので、お気軽にご参加いただければ幸いです。また、過去のセミナー内容についても資料を用意しておりますので申し付け下さい。

記

平成28年度 第2回ランチタイムセミナー

日 時： 平成28年6月14日（火）12:10 ~ 12:50

場 所： 大学会館 第6集会室

演 題： 酵母の応用生命科学
「食」への貢献から「創薬」に向けた細胞機能の解明まで講 師： 応用生物科学部（応用生命科学課程食品微生物学）
中川 智行 教授

概 要： 酵母は、ビールや日本酒、ワインなどのアルコール飲料、パン、味噌、醤油など様々な食品醸造に関わる産業微生物のひとつである。一方、酵母は私たちの「健康」を知る上でも重要な役割を果たしてきた。例えば、細胞周期やテロメア、細胞内輸送の仕組みの解明など、近年、酵母を用いた研究者がノーベル賞を受賞している。本セミナーでは「発酵・醸造」から「分子生物学」まで、酵母を用いた「応用生命科学」を解説する。

本件担当

岐阜大学総合企画部企画課

TEL： 058-293-3287

FAX： 058-293-3294

E-mail： gjga03001@jim.gifu-u.ac.jp

平成28年度 ランチャイムセミナー日程

時 間：12：10～12：50

場 所：大学会館 第6集会室

回	開催日	所属部局等名	講師名	演 題
1	5月17日	総合情報メディア センター (臨床心理学)	伊藤 宗親 教授	キャンパス内のメンタルヘルス —関係性に焦点をあてて—
2	6月14日	応用生物科学部 (応用生命科学課程 食品微生物学)	中川 智行 教授	酵母の応用生命科学 「食」への貢献から「創薬」に向けた 細胞機能の解明まで
3	7月19日※	教育学部 (発育発達 測定評価)	春日 晃章 教授	幼少年期における体力・運動能力のトラッキング (仮題)
4	9月20日	流域圏科学研究 センター (水文学)	児島 利治 准教授	衛星データを用いた緑のダムの評価
5	10月18日	生命科学総合研究 支援センター (嫌気性菌研究分野)	田中 香お里 教授	嫌気性菌感染症 (仮)
6	11月15日	工学部 (機械工学科 材料強度学・破壊力学)	柿内 利文 准教授	岐阜大学活性化経費在外研究報告
7	12月20日	医学部 (看護学科 母子看護学)	杉浦 太一 教授	蓄積的疲労からみたアトピー性皮膚炎幼児の 母親の特徴
8	1月17日	地域科学部 (統計物理学)	中塚 温 助教	計算機で見る「もの」の性質
9	2月28日	研究推進・社会連携機構 (政策科学 科学技術政策分野)	細野 光章 教授	科学技術イノベーション政策と大学
10	3月21日	連合創薬医療情報 研究科 (医療情報学 生命情報)	桑田 一夫 教授	プリオンをひも解き、薬をつくり、治療に活かす

※ 第3回(7月19日)は、会場を応用生物科学部101講義室に変更。